



コロナを乗り越え更なる飛躍を



同窓会会長
江口友弘
（宗高十八回卒）

はほぼ沈静化が見え、同窓会活動もより活発に精力的に行うことができるようになりました。

5月26日、27日には、文化祭である【鳳雛祭】に同窓会として初めて参加し、同窓会ブースを確保していただき、生徒たちと交流を図ることができました。ブースには同窓会の活動内容や、各支部の紹介を行い、生徒だけでなく、家族や地域の方々にも同窓会を紹介することができ、7月23日開催予定の同窓会総会のチケットも販売することができました。

昨年の総会はコロナ禍でもあり、飲食を伴わない会合で、初めての団体での実施でしたが、参加者は少ないう状況でした。今年の懇親会はバイキング形式ではなく、昼食弁当と飲み物だけですが、久しぶりの宗像ユリックスで開催を予定しており、多くの参加を期待しております。

海や山が恋しい季節となりましたが、会員の皆様におかれましては益々ご健勝のことと拝察いたします。

母校宗像高校では、4月7日に令和5年度の入学式が行われ、360名の高校生と、80名の中学生を迎えております。緊張した中にも、新しい学校生活に目を輝かせている凛とした新入生を目の当たりにし、この生徒たちが将来の日本や同窓会を支えてくれると思うと、頼もしく感じられました。

昨年度はコロナの第7波から第8波と感染者が急増し、世界的に見るとロシアのウクライナ侵攻、円安など、国内外を問わず社会や経済が大きく混乱しました。今年度コロナ禍をはじめ、国公立大学191名合格という輝かしい実績を残し、県下でも有数の進学校として躍進しています。また部活動においても多くの部が県大会、九州大会に出場を果たしており、特に、電気物理部は昨年度、ワールドリーグサッカー部門で国際優勝を果たし、今年度もフランスで開催される世界大会の出場権を獲得しております。このような成績は同窓会にとりましても、喜ばしく大きな誇りとなるところです。

これからも宗像高校を担う若き後輩たちを後方から応援していくまじょう。また、令和6年は5年に一度の同窓会員名簿の発行年で、住所未確認者を減らしたいと考えています。住所変更は同窓会ホームページから簡単にできますので、是非利用してください。

それでは、会員の皆様のますますの御活躍を祈念して、ご挨拶とさせていただきます。

第53号 2023年7月1日

* 発行所 *
宗像高等学校同窓会
江口友弘
* 印刷所 *
クワノフォーム印刷

福岡県立宗像高等学校
同窓会事務局
〒811-3436
福岡県宗像市東郷6-7-1
TEL.0940-36-4422



校訓 質實剛健
自強不息

ご挨拶

校長
伊藤 啓一

福岡県立宗像高等学校同窓会会員の皆様におかれましては、ますます御清祥のこととお喜び申し上げます。また、日頃から宗像中学校・宗像高等学校の教育活動に対しまして、物心両面にわたり心温まる御支援をいただいておりますことに心より感謝申し上げます。

さて、宗像高校は、大正8年(1919年)の開校から、今年で創立105年目を迎えます。近隣(福津市、古賀市、新宮町)の中学校の生徒数の増加に伴い、昨年、今年と入学定員が1クラス増え、1年生9クラス(360名)、2年生9クラス(356名)、3年生8クラス(305名)の計26クラス、1021名が在籍しております。また、中高一貫教育校として平成27年に開校した宗像中学校は、今年で開校9年目になります。1年生(80名)、2年生(79名)、3年生(78名)、各学年2クラスの計6クラス、生徒数237名が在籍しております。中学生、高校生合わせて1258名が在籍(4月現在)しております。

最近の高校生のニーズ(交通の利便性、福岡都市部への憧れ)の変化や、募集定員の増加に伴い、福岡地区の一一番東に位置する本校の受験倍率は1.1倍前後と苦戦が続いていますが、中学校の受験倍率は3倍から4倍と依然どして人気が高い状況にあります。このことについては、まず、高校の進路実績において、生徒・保護者が満足いく結果を出していることが、福岡県内の中高一貫教育校の中でも、とりわけ高い評価につながっていると自負しております。

昨年度の進路状況については、大学合格者数一覧に掲載しておりますとおり、東京大学をはじめ、国公立大学に191名(昨年159名)が合格するなど、国公立大学合格者数は昨年に比べ大幅に増加いたしました。加えて、最難関大学への進学を希望し、挑戦する生徒が増えてまいりました。生徒の希望を叶え、大学入試で実績を残すことは、生徒や保護者のみならず、地域が期待する本校の大きな使命の一つと考えています。今後も、新しい大学入試に対応した様々な取組を講じてまいります。

一方、部活動では、部活動結果に掲載しておりますとおり、日頃の力を発揮し多くの部が県大会に出場するなど、諸大会で活躍いたしました。特に電気物理部は、3月24日～26日に名古屋市

で開催されたロボカップジュニア・ジャパン部門で、チーム「宗高グラジオラブ」が優勝し、2名の生徒が、日本代表として7月5日～9日にフランスのボルドーで行われる、ロボカップ23フランス大会への出場権を獲得いたしました。

また、昨年3年生最後の大会となるインターハイ予選を、コロナ感染で辞退しき悔しい思いをした男子バスケットボール部は、新人戦で非常にレベルの高い福岡県大会を突破し、九州大会に出席してくれました。大学1年生となつた先輩たちの雪辱を見事に晴らしてくれました。

現在の学校の様子ですが、新型コロナウイルス感染症の感染状況もようやく落ち着き、令和5年4月から学校教育活動に当たつてマスクの着用を求めないことが基本となりました。5月8日からは5類感染症に位置付けられたことで、ようやく学校にもコロナ以前の教育活動が戻りつつあります。

4月の始業式から、全校生徒が体育館に一堂に集まつて式典や行事を行つております。5月下旬の鳳雛祭(文化祭)は、4年ぶりに一般公開を行い、新たな取組(地域連携企画)として、地元の19の商店等にも参加していただきま

す。前後と苦戦が続いているが、中学校の受験倍率は3倍から4倍と依然どして人気が高い状況にあります。このことについては、まず、高校の進路実績において、生徒・保護者が満足いく結果を出していることが、福岡県内の中高一貫教育校の中でも、とりわけ高い評価につながっていると自負しております。

また、昨年3年生最後の大会となるインターハイ予選を、コロナ感染で辞退しき悔しい思いをした男子バスケットボール部は、新人戦で非常にレベルの高い福岡県大会を突破し、九州大会に出席してくれました。大学1年生となつた先輩たちの雪辱を見事に晴らしてくれました。

【各支部役員】	
東京支部	支部長 竹西城太郎(宗高21回卒)
	副支部長 古瀬保子(宗高19回卒)
北九州支部	支部長 花田亮(宗高22回卒)
関西支部	支部長 川端正(宗高17回卒)
事務局長	田川隆年(宗高25回卒)
事務局長	田川和明(宗高21回卒)
副支部長	鈴木和明(宗高15回卒)
副支部長	柏崎敬太(宗高52回卒)
会計	品川嵩翔(宗高57回卒)
書記	矢野公樹(宗高32回卒)
監査委員	吉川弘達(宗高31回卒)
書記	鷹取知子(宗高43回卒)
監査委員	園下フジエ(宗高12回卒)
書記	和田横山祥子(宗高25回卒)
書記	白木邦弘(宗高22回卒)
書記	橋本浩(宗高27回卒)
顧問	麻生和正(宗中24回卒)
顧問	吉田晃(宗高2回卒)
顧問	真武邦彦(宗高7回卒)
顧問	小室宏孝(宗高15回卒)
顧問	橋本浩(宗高27回卒)

同窓会新体制について

した。おかげさまで予想を超える3000人以上の来校者があり、大盛況のうちに終えることができました。実行委員を中心とした生徒たちが、コロナ前と同じではなく、コロナ期間中に学んだ多くのことを活かし、さらにパワーアップした鳳雛祭を企画してくれました。生徒たちの発想力やエネルギーに感心させられる鳳雛祭でした。9月の体育祭も、制限なしでの実施を計画しております。

生徒にとって一番思い出に残る修学旅行ですが、昨年、高校は10月に東京研修、中学は12月に京都研修を実施いたしました。高校中学共にコロナ禍が落ち着いてきた時期でしたので、計画どおり全行程を実施し充実した修学旅行となりました。今年度は、高校は10月に北海道研修、中学は12月に2年生と3年生がそれぞれ京都研修を実施する予定です。今年中学2年生と3年生が同じ年に修学旅行を実施いたしますのは、現在中学3年生で実施している修学旅行を、今後2年生での実施に変更するため、今年度は二学年同じ年に実施いたします。

このように生徒たちは先達の築いた伝統を受け継ぎ、文武両道を具現化すべく一生懸命頑張り続け、充実した学校生活を送っています。我々教職員一

同も未来を生きる生徒たちのため、より良い教育を推進します。そして宗像高校、宗像中学校のさらなる発展のため、職員、生徒が一丸となつて、夢に向かつて精進してまいります。今後とも、同窓会の皆様方には、母校の教育振興のため、変わらぬお力添えを賜わりますようお願い申し上げますとともに、宗像高等学校同窓会のますますの御発展と皆様の御活躍を祈念申し上げ、御挨拶といたします。



Alumni Booth 同窓会ブース

ほうすうさい 鳳雛祭 初参加!!

5月27日（土）に開催された鳳雛祭に、同窓会ブースを出展いたしました。

初めての試みでしたが、盛大な抽選会でとても賑やかな雰囲気となりました。同窓会の活動や同窓生の絆について、宗高生はもちろん地域の方々や若い世代の方々にPRするにはどうしたらいいのか?と常々本部役員会にて検討してまいりました。

鳳雛祭に来られる保護者の中には、宗高卒の方も多く、鳳雛祭にて同窓会活動をアピールすればより身近に感じてもらえるだろう。と今回の初参加となりました。空くじなしの無料くじで人気キャラクターグッズや駄菓子セットが当たるので、行列が出来るほどの盛り上がりでした。

また、7月開催予定の同窓会総会についても積極的に参加の呼びかけをしました。計画から準備・実施まで役員一同何度も話し合い、一丸となりチームワークの良さを發揮できた事が喜ばしいことです。引き続き来年の鳳雛祭においても、同窓会PRをしますので、是非、卒業生の皆様も気軽にいでください。同窓会テントでお待ちしております。



令和4年度 大学等合格者数一覧

国 立 大 学	合 計	現 役	過 年
筑 波 大	2	1	1
電 気 通 信 大	1	1	
東 京 大	1	1	
東 京 外 大	1	1	
横 浜 国 立 大	1	1	
大 阪 教 育 大	1	1	
島 根 大	1	1	
広 島 大	4	4	
山 口 大	12	12	
愛 媛 大	1	1	
九 州 大	11	8	3
九 州 工 大	13	12	1
福 岡 教 育 大	21	21	
佐 賀 大	17	17	
長 崎 大	19	17	2
熊 本 大	10	10	
大 分 大	2	2	
宮 崎 大	3	2	1
鹿 児 島 大	5	5	
鹿 屋 体 育 大	1	1	
琉 球 大	1	1	
国 立 大 学 計	128	120	8

公 立 大 学	合 計	現 役	過 年
横 浜 市 立 大	1	1	
金 沢 美 術 工 芸 大	1		1
京 都 府 立 大	1		1
尾 道 市 立 大	1	1	
県 立 広 島 大	1	1	
下 関 市 立 大	4	4	
高 知 工 科 大	1	1	
北 九 州 市 立 大	40	36	4
福 岡 県 立 大	6	6	
福 岡 女 子 大	5	5	
名 桜 大	2	2	
公 立 大 学 計	63	57	6
国公立大学総計	191	177	14

私 立 大 学	合 計	現 役	過 年
東 北 学 院 大	1	1	
千 葉 科 学 大	1		1
千 葉 工 大	2	2	
桜 美 林 大	3	3	
大 妻 女 子 大 学	1	1	
駒 澤 大	3	3	
成 蹤 大	1	1	
大 正 大	4	4	
中 央 大	1	1	
東 海 大	3	1	2
東 京 農 大	8	8	
東 京 理 大	1	1	
東 洋 大	1	1	
日 本 大	2	2	
法 政 大	2	1	1
明 治 大	3	3	
立 教 大	1	1	
早 稲 田 大	2	2	
神 奈 川 大	2	2	
昭 和 音 大	1	1	
常 葉 大	3	3	
中 京 大	1	1	
名 古 屋 外 大	1	1	
京 都 外 大	1	1	
同 志 社 大	2	2	
花 園 大	2	2	
佛 教 大	4	4	
立 命 館 大	8	6	2
関 西 大	4	4	
近 畿 大	16	11	5
関 西 学 院 大	7	7	
武 庫 川 女 子 大	6	6	
畿 央 大	1		1
岡 山 理 大	1	1	
廣 島 工 大	8	8	
東 亜 大	1	1	
九 州 栄 養 福 祉 大	2	2	
九 州 共 立 大	1	1	
九 州 国 際 大	1	1	
九 州 产 大	77	64	13
九 州 女 子 大	3	3	
久 留 米 大	3	3	
久 留 米 工 大	4	3	1
产 業 医 大	7	5	2
純 真 学 園 大	3	3	
西 南 学 院 大	67	59	8
西 南 女 学 院 大	5	5	
第 一 药 大	1	1	
筑 紫 女 学 園 大	3	3	

私 立 大 学	合 計	現 役	過 年
中 村 学 園 大	30	30	
西 日 本 工 大	1	1	
日 本 経 大	2	2	
日 赤 九 州 看 護 大	6	6	
福 岡 大	184	161	23
福 岡 工 大	76	60	16
福 岡 国 際 医 福 大	6	6	
福 岡 女 学 院 大	7	7	
福 岡 女 学 看 護 大	3	3	
令 和 健 康 科 学 大	4	4	
西 九 州 大	1	1	
長 崎 外 大	1	1	
長 崎 国 際 大	1	1	
別 府 大	1	1	
立 命 館 ア ジ ア 大	12	12	
鹿 児 島 純 心 女 大	1	1	
私 立 大 学 計	622	547	75

短 期 大 学	合 計	現 役	過 年
九 州 女 短	1	1	
中 村 学 園 大 短 大	2	2	
福 岡 工 大 短 大 部	1	1	
短 期 大 学 計	4	4	0

専 門 学 校・各種・その他の合計	合 計	現 役	過 年
U C S I 大	1	1	
ス ト ラ ス ブ ル 地 方 音 楽 院	1	1	
防 衛 大 学 校	2	1	1
水 産 大 学 校	1		1
近 畿 職 能 大 学 校	1	1	
E S P エ ン タ テ イ メ ント 福 岡	1	1	
九 州 ビ ジ ュ ア ル アーツ	1	1	
中 村 調 理 製 菓 専 門	1	1	
博 多 メ デ イ カ ル 専 門	1	1	
福 岡 ス ク ル ル オ ブ ミ ュ ー ジ ク 専 門	1	1	
福 岡 天 神 医 医 療 リ ハ ピ リ 専 門	1	1	
麻 生 建 築 & デ ザ イ ン 専 門	1	1	
麻 生 公 務 員 福 岡	1	1	
麻 生 情 報 ビ ジ ネ ス 専 門	1	1	
小 西 電 機	1	1	
福 岡 県 庁 行 政	1	1	
宗 像 市 役 所	1	1	
新 宮 町 役 場	1	1	
篠 栗 町 役 場	1	1	
福 岡 県 警 察	2	2	
自 衛 隊 航 空 学 生	1	1	
総 計	23	21	2

令和5年度 人事異動

転出者

● 管理職
村嶋貴雄 高校教頭
筑紫高校(副校長)へ

● 退任
梅野研次 参事兼事務長
福島京子 主任学校司書
県立図書館へ

● 退任
坂本宗俊 事務主査
瀧崎めぐみ 司書

● 教員(高等学校)
福元貴之 主幹教諭(歴公)
県教育委員会高校教員課へ

● 教員(高等学校)
皆川有希子 教諭(理科)
修猷館高校へ

● 教員(中学校)
藤井義勝 教諭(保体)
中間高校へ

● 教員(中学校)
今村洋平 教諭(保体)
県教育委員会体育・ボーット健康課へ

● 教員(中学校)
花田安倍 悠香 教諭(英語)
昌代 教諭(家庭)

● 教員(中学校)
橋本千尋 実習助手(家庭)
非常勤講師(家庭)

● 教員(中学校)
藤井康裕 直樹 澄江
非常勤講師(国語)
非常勤講師(社会)

● 教員(中学校)
小野真奈美 藤井石井
非常勤講師(保体)
非常勤講師(保体)

● 教員(中学校)
長尾剛次 松尾直樹
非常勤講師(英語)
非常勤講師(家庭)

● 教員(中学校)
藤田亮太 教諭(数学)
香椎高校へ

● 教員(中学校)
中山幸江 教諭(数学)
水巻南中学校へ

● 教員(中学校)
小田真一 教諭(保体)
春日高校へ

● 教員(中学校)
美野陽子 教諭(英語)
古賀東中学校へ

転入者

● 管理職
溝田陽一郎 副校長
香住丘高校より

● 退任
染矢淳教頭
福岡魁誠高校より

● 事務室
酒井信行 事務長
香椎工業高より

● 事務室
堀江理奈 事務主査
水産高校より

● 教員(高等学校)
宇佐良雄 技能員
玄界高校より

● 教員(高等学校)
森俊也 教諭(地歴)
水産高校より

● 教員(高等学校)
赤松美波 教諭(英語)
香椎高校より

● 教員(中学校)
寺本良子 教諭(家庭)
折尾高校より

● 教員(中学校)
中田蓮太郎 教諭(地歴)
中田蓮太郎 教諭(地歴)

● 教員(中学校)
小野口聰 教諭(理科)
原田茉依 実習助手(家庭)

● 教員(中学校)
堤達也 教諭(保体)
非常勤講師(家庭)

● 教員(中学校)
星丸一輝 原田茉依
常勤講師(保体)
実習助手(家庭)

● 教員(中学校)
古賀宣子 芦刈秀
非常勤講師(国語)
非常勤講師(保体)

● 教員(中学校)
山頭由香 大島学園より
常勤講師(英語)
非常勤講師(芸術)

● 教員(中学校)
坂田紳一 中間高校より
非常勤講師(芸術)

● 教員(中学校)
田中亞耶佳 新宮中学校より
非常勤講師(芸術)

令和5年度 年間行事予定

令和4年度 部活動結果

電気物理部
・ロボカップジュニアジャパンオープン2022
ワールドリーグサッカーオープン部門 優勝
(世界大会は新型コロナのため中止)

・ロボカップジュニアジャパンオープン2023
ワールドリーグサッカーオープン部門 優勝
(7月にフランスで開催予定)

世界大会出場
1学期始業式
中学校・高校入学式
対面式・離退任式
開校記念式典
自立と協働を学ぶ体験活動(高1)

電気物理部
・第56回全九州高等学校新人卓球選手権大会
女子団体ベスト10

水泳部
・第84回未弘杯 男子200m個人メドレー
全九州高等学校選手権大会新人水泳競技大会

電気物理部
・令和4年度九州高等学校生徒理科研究発表大会
自然科学部門研究発表物理部門 優秀賞

総合運動文化部
・第46回全国高等学校総合文化祭
吟詠剣詩舞部門

陸上競技部
・全国高校総体陸上競技対抗選手権大会
女子5000m競歩 第11位

弓道部
・第41回全国高等学校弓道選抜大会・個人
5000m競歩 第2位

九州大会出場
・第65回九州登山競技大会男子の部第9位

陸上競技部
・全国高校総体陸上競技対抗選手権大会
北九州予選会男子400mハードル第8位

全九州高等学校新人陸上競技大会
新人大会
5000m競歩 第2位

卓球部
・第67回福岡吹奏楽コンクール選出場

吹奏楽部
・第24回全九州高等学校10人制ラグビー
ラグビー部

男子バスケットボール部
・第53回全九州高等学校バスケットボール
春季選手権大会 Bパート第3位

卓球部
・第56回全九州高等学校新人卓球選手権大会
女子団体ベスト10

水泳部
・第84回未弘杯 男子200m個人メドレー
全九州高等学校選手権大会新人水泳競技大会

電気物理部
・令和4年度九州高等学校生徒理科研究発表大会
自然科学部門研究発表物理部門 優秀賞

放送部
・令和4年度第58回福岡県中学校放送コンテスト
朗読部門 出場

中学校
・令和4年度第29回筑前地区新人アナウンス
コンテスト アナウンス部門 優勝

電気物理部
・第39回NHK杯全国中学校放送コンテスト
朗読部門 出場

吹奏楽部
・ロボカップジュニア2023九州ブロック大会
サッカーライトウエイトリーグ 優勝

卓球部
・ロボカップジュニア2023名古屋
サッカーライトウエイトリーグ 出場
優秀ブレゼンテーション賞

吹奏楽部
・第67回福岡吹奏楽コンクール選出場

中学校体育連盟主催宗像区大会出場
・陸上競技部(男子・女子)

卓球部
・卓球部(男子・女子)

バレーボール部
・バレーボール部(女子)

剣道部
・剣道部(女子)

授業・個人関係
・JOCジュニアオリンピックカップ
第15回全日本ジュニアテコンドー
選手権大会 優勝

男子バスケットボール部
・第53回全九州高等学校バスケットボール
春季選手権大会 Bパート第3位

予定は変更することがあります。詳細は学校ホームページを御覧ください。



アメリカ研修

令和5年3月19日～26日



同窓会から御支援いただき、100周年記念事業として始まった海外研修を3年ぶりに実施することができました。この研修の目的は「本物に触れる」こと。世界トップクラスの研究者や学生たちに自分の意思を伝え、議論するために、英語でのコミュニケーションを中心とした事前指導を経て、令和5年3月19日から26日の8日間、アメリカボストンへ行ってきました。

MIT教授と今話題のChatGPTについて議論を交わし、ハーバードやMITの学生とこれからの未来について語り合いました。世界最高峰の研究機関であるハーバードメディカルスクールやウッズホール研究所では、研究者たちが語る学問の可能性に胸をときめかせ、世界の名画が揃うボストン美術館や、アメリカ独立における重要な地であるボストンでの歴史散策では、過去に思いをはせ、未来に希望を抱くことができました。

今回参加した高校1年生、2年生の20名は、この研修を通して多くの「人生を変える出逢い」を経験しました。将来は宗像高校の同窓の先輩方と肩を並べ、次の時代を創造する人財に成長すると確信しております。

最後に、研修の充実のために準備から御尽力いただき、添乗員として御同行いただいたJTB福岡支店の山崎瑛理佳様(高校65回)に感謝申し上げるとともに、御支援いただきました宗像高校同窓会の皆様に重ね重ね感謝申し上げます。



ハーバード大学キャンパスツアー



ウッズホール研究所



MITキャンパスツアー



ハーバード大学



ウッズホール研究所



MITワークショップ



ハーバード大学生と交流



ボストンフリーライブリーティア



MIT研究者による講演



ボストン美術館



ボストン美術館



フィールドトリップ

活動紹介

バレーボール部

バレーボール部は男子40名、女子15名で活動を行っています。男女ともに県大会出場、ベスト8進出を目標と日々練習に励んでいます。直近の大会であったインターハイ予選では男女ともに惜しくも県大会出場を逃しました。これからある天皇・皇后杯、春高バレー、新人戦ではリベンジができるように練習や練習試合を重ねてチームとしての完成度を高めていきたいと思います。



方々をはじめとする周囲の方々の支えがあつてこそだと思います。この場を借りてお礼申し上げます。また、これからも目標に向かつて精進してまいりますのでどうぞ応援をよろしくお願いいたします。

昨年度の結果としましては女子が県大会出場、ベスト16、男子が県大会出場をいたしました。また、男子部より、2名の生徒がビーチバレーボールの大会に出場し、九州大会ベスト16になりましたので報告いたします。

弓道部

現在弓道部は男子20名、女子47名、計67名で活動しています。

弓道場は、プール・武道場の奥の校舎から一番遠い所にあります。5的を規準として造られていますが、通常は少し間隔を詰めて6的を立てています。平日の練習は、人数の多さと時間の短さを考慮して「矢数稽古(射込み)」を行い個人の射技の向上を図り、土曜日の練習で「立ち」を行い、チームのリズムや団結の確認を行っています。

短い時間で大人数が練習するための工夫を取り入れた練習を行っていますが、それに加え人數に見合うだけの弓がないために、数人の部員が弓の共用をしています。与えられた環境の中で様々な工夫を行いながら、九州大会団体出場を目標に弓道に精進しています。

75期生は、令和4年度10月の新人戦で2年生女子が個人戦県大会第6位を獲得し、九州大会出場権をあと少しで掴むところまで頑張りました。

11月の全国選抜大会では、2年男子が個人戦優勝を遂げ、12月に熊本市で

現在は76期 新人戦に向けたむきに弓を心と体を鍛え後輩の指導と育成に頑張っています。



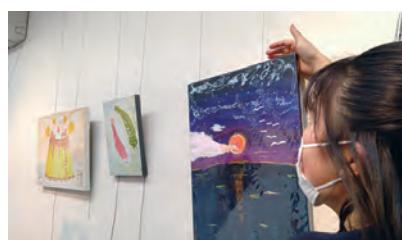
活動紹介 美術部

私たち美術部は3年生12人、2年生10人、1年生9人、合計31人という、美術部としてはかなりの大所帯で活動しています。活動内容は多岐にわたり、水彩や油絵などの絵画に取り組む部員がいれば、消しゴムハンコや木彫りなどの彫刻作品を作る部員、そして近年は液晶タブレットを使ってデジタルイラストやアニメーション制作を行う部員もいます。月に二度ほど部活動指導員の白木先生に技術指導をしていただきながら、自分のなかの「好き」をそれぞれが磨くという形で活動をしており、ゆるやかな連携の中で各自が伸び伸びと個性を發揮している部活です。

部員たちが目標としているのは高文連主催の大会での入選です。令和4年度はデザインコンペに2名、絵はがきコンクールに2名が入選となりました。また、様々な機会に作品展示やアニメーションの上映、物品販売などを行いました。校内では鳳雛祭の文化部展示で、部員たちの作品展示やアニメーションの上映を行いました。そして2学期の三者面談期間中には美術室で展示会を行い、ワーク

ショップを開催しました。どれも部員たちのこだわりと工夫が詰まった作品と企画で、多くの方々に楽しんでもらうことができました。

コロナ禍も落ち着いたことで、校外での活動も少しずつ行うことができるようになりました。2月には宗像ユリックスにて、福岡教育大学美術専攻、東海大学付属福岡高校写真部との3校合同展示会に参加しました。他校の展示の工夫を知れたことや、校外の方々に作品を見ていただけたことで、今までよりもぐんと部員たちの創造の幅が広がりました。



生する窓同活躍



中村 敏江
(宗高18回卒)

宗高を卒業後、一年後に天神の企業に就職しました。社会人になった自覚と責任を持って業務に頑張り、日々新たな知識が加わり会社生活は充実していました。22歳の時に病気で母を亡くし、悲しみの中で長女だった私は家庭でも母親代わりが必要でした。30才に近づいた頃、このままでいけない、自分の生きる糧を見つけなくてはと、偶然、大学の公開講座で日本画教室の開講を知り、会社も土曜日は半ドンで午後からの教室に通い始めました。岩絵具と膠にかわを使った描き方に興味を覚え現在まで続けています。全く無の状態からのスタートでしたが、奥が深く楽しいです。絵を描く対象は身の廻りにある植物、風景、人物、動物です。山に囲まれ自然がいっぱいの田舎に住んでいるからこそ感じる、朽ちた物、人が気付かない情景に目が行きまます。見つけた時は何度もその場所に行つてスケッチします。絵は当初は県展のみ出品しておりましたが、その後50歳頃から院展に挑戦し始めました。これがなかなか難しかったです。何度挑戦しても入選しませんでした。

- ・院展出品歴
- ・第67回 平成24年 春の院展 初入選【朽ちる】
- ・第68回 平成25年 春の院展 入選【赤い実】
- ・再興第103回 院展 入選【朽ちる】
- ・第75回 令和2年 春の院展 入選【晩秋】
- ・第76回 令和3年 春の院展 入選【歴】
- ・第78回 令和5年 春の院展 入選【生きる】

定年退職し、63歳で初入選した時は、とても嬉しかったです。その後、入選を重ね挑戦することは続けたいと思っています。絵を描く事で感じたことは、諦めずに絵筆を重ねていくうちに何かが見えてくるということです。

納得するまでやると、うまくいく事が多く、絵を描く事によって、『決して諦めないこと』を学びました。人生についても同じのように思います。体力と命のある限り、絵の題材が豊富なこの地で、さらに感動するものを見つけて精進していきたいと思っています。



【赤い実】

私と書との出会いは、宗高1年時に「書道」を選択し、「書道部」にも属し、授業が終わると真直ぐに、部室に向かい、今は亡き白川青巖先生の御指導の元、一生懸命練習に励んでいた事懐かしく思い出します。

卒業して22才で家庭に入り、2人の子供にも恵まれ、私の理想とする平凡な家族4人の生活を送っていましたが、その幸せな生活も長くは続かず、ある日、朝会社に出掛けた主人が帰宅途中事故に遭い帰らぬ人となり壊れてしましました。突然の出来事で、すぐに現実として受け止める事が出来ませんでしたが、時間が経ち忘れ形見の2人を主人が私に託してくれたんだと思い、それ迄は主人に守られ、主人を通しての社会しか知らずに生きて来ました。仕事も子育ても大事と思いました。自分なりに頑張つてきましたが、ある時期から私自身何か満たされない闇々とした気持ちが残り一日の中では



これも高校時代に「書」に出会えたからだと今更ながら感謝しています。書の世界は、まだまだ奥が深く勉強する事が沢山で、これからも日々精進し体力、気力の続く限り筆を持ち続けるつもりです。『継続は力なり』



出光興産創業者 出光佐三翁をご存知ですか？

郷土愛に深い心を持たれた出光興産創業者出光佐三翁をご存知ですか？

寄附をいただいた宗高体育館の緞帳は今だに生き続けています。感謝の念が絶えません。

3月7日は出光翁の命日で、川島名誉会長と参拝。お墓から城山を望んだ景色です。



出光 佐三（いでみつ さぞう）

1885年8月22日～1981年3月7日。明治から戦後にかけての日本の実業家・石油エンジニア・海事実業家。石油元売会社出光興産の創業者。



3月7日 出光翁の命日に墓参する



お墓から城山

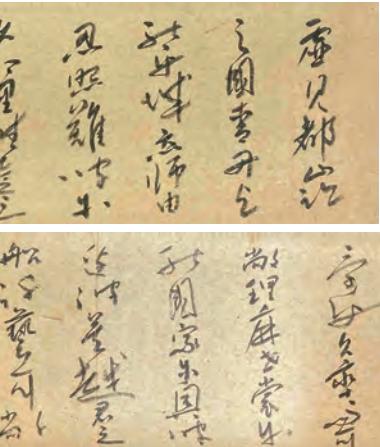
活躍する生同窓会



荒牧 由美子
(宗高18回卒)

私の少しの時間でも、無心に集中没頭出来る空間、時間が欲しくて、書から放れていたブランクの期間もありました。が、無性に書きたい衝動に駆られ、子供達が寝静まつてから、筆を持ち、無の境地で墨の香りに癒され、時の経つのも忘れる位筆を走らせリフレッシュして切り替え次に進む事が出来たように思います。

こうして長い間書く事を続けて来たお陰で、福岡県展、西部朝日展、西日本書美術展、読売書法女流展でいろいろ賞をいただく事が出来、最近では、中央の日展にも入選しています。退職後は書道教室も始め教室の皆さんにパワーや元気をいただきながら楽しい日々を過ごしています。





宗高8回生

昭和32年卒業

令和5年5月22日に昭和32年卒業生の同窓会を開催致しました。本来であれば令和3年に開催の筈が新型コロナ流行の中で開催の声もなく2年の月日が経過しました。

新型コロナの流行も下火の中、5月からは規制の解除を受け同窓会開催の機運が高まつた折、南部中学校卒業生の同窓会開催の情報が入り横浜市在住の大塚俊孝さんが参加されることになりました。

これを機会に当同窓会も併せて開催

の声により各出身中学校の有志に声かけをして開催の運びとなりました。猛暑に多雨の気候変動の激しい日々が続く中、開催当日は過ごしやすい天候に恵まれました。

会場は4年前に引き続きロイヤルホテル宗像で総数28名の集いとなりました。正午に集合写真撮影の後、麻生宗平さんの司会進行により、世話人を代表して小柳元彦さん挨拶に続きご逝去の恩師並びに同窓生の物故者16名の追悼の黙祷を捧げ、校歌斎唱と続き開宴となりました。

今回は予て好評の中国料理のビュッフェ方式で、6つのテーブルに分かれて会食しました。2時間の宴会の終盤に、今後の同窓会の運営について意見

各回だより

集約の結果、来年以降毎年開催の希望が過半数を占めこれに決定しました。最後に、小柳元彦さん並びに高山日出徳さんの挨拶により、来年の再会を約束して散会となりました。

今回参加されなかつた同窓会員の方々も今後毎年開催の同窓会をご参考下さい。（世話人一同）

宗高15回生

昭和39年卒業

昭和39年に宗像高校を卒業しました第15回生です。ゴルフを通じて親睦を深めることを目的に第1回を(2006年)平成18年1月に開催しました。(2022年)令和4年8月は、すでに第86回目となりました。

世話人として、安部高彦氏、有吉美南男氏や森内善昭氏は、100回を目標に意気込んでいます。



ホールインワンは4人更には、エージェントも(年齢以下のスコア)4人が達成しました。

今後は、ゴルフとカラオケを楽しみやエージェントを目標に頑張る77歳の同窓生です。

今年は、喜寿の年です、その祝賀会を企画をしております。後期高齢者は、新型コロナに負けないぞ!!

15回生親睦ゴルフは、同窓生とその奥様も参加され、プレーは基本的に福岡国際CCで毎回3~4組で開催しております。また、コンペ終了後、夕方からカラオケ店にて、参加できなかつた人や同窓生の女性も参加して、20人ほどで会食しながら談笑しカラオケを熱唱しています。

この時は、皆高校生に戻つて青春時代を謳歌しております。記録では、

～喜寿の会～

令和4年11月9日、15回生同窓会喜寿の会を宗像市のグローバルアリーナにて実施いたしました。

還暦同窓会以降6回目となる今回の出席者は54名でした。

新型コロナ感染第7波がやや収まりた時期でしたので、関西や関東などからも出席者が多数あり、久しぶりの再会で盛り上がりコロナ禍を忘れてしまいそうでした。予定した時間は、瞬く間に過ぎてしまい、会の終わりは校歌で締めくくつて、次回傘寿の会での再会を約束し、宗像高校15回生の強い絆を感じた喜寿を祝う会を終了しました。

その後、約半数が参加した二次会では高校時代に帰ったかのような懐かしい歌で大いに盛り上がり、次の傘寿の会まで活力を得たような気持ちになりました。これまで会をリードしてくれた安部会長をはじめ役員の皆さん、本当にご苦労様でした。

(文責 白石)



各支部だより

福岡支部

総会開催のお知らせ

コロナの蔓延した令和4年までは会員の意向調査をもとに参加者の9割以上を占める70歳以上の高齢層の感染予防のため支部総会開催は控えてきました。

その間コロナ感染初期は宗高の教職員様に「高機能式フェイスシールド」贈呈などの支援活動を実施いたしました。

そして、本年5月、ようやくインフルエンザ並みの5類扱いに移行され社会も明るさを取り戻しはじめました。

福岡支部の役員会および幹事会を通じてまもなく正式に決定されます。が本年は例年通り11月の第2日曜日(令和5年11月12日)に開催される予定です。久しぶりの同窓会員相互の歓談を楽しんでいただけます。詳しくは「福岡支部のホームページ」をご覧ください。

仮称 宗高卒業10年目/ 前後5世代の集い

「高齢世代の親睦以外に未来を託す若い世代のためにお役に立つことを

提起しよう」との支部会員有志の発意による「交流イベント」が若人の事務局により企画・実施されます。平成24～28年宗高卒業の皆様は気楽にご参集ください。福岡支部は一部助成を含めて後援していきます。

【1】実施予定日

令和5年9月30日(日)

詳細はホームページ参照

【2】開催趣旨

就職後数年経過し落ち着きを得ると同時に先の人生への期待や希望として不安も感じる28歳前後の人生の草創期における有為な人物との出会い・邂逅・ご縁はその後の人生の輝となります。その青年期に職場など直接の利害を超えてつながる宗高同窓生間の近しい複数世代で、人縁・地縁を深めることは若い皆様の今後の人生に貴重な機会を生むものと信じます。毎年実施する中で輪が広がり、親睦が深まり同時代を生きるよき友人・仲間が醸成されることを祈念し提唱いたします。

毎年卒業される皆様の間で「10年後にまた会おう」との合言葉を定着できればすばらしいと願う次第です。

【3】その他

仕事や趣味、その他気軽な交流の機会として多くの同窓との歓談を楽しんでいただけます。

LINE繋がりの親しい友人同士が声を掛け合い集う、また多くの個人での参加も含めて同じ時代を生きる世代同士

で楽しく語り合える、できるだけ多くの参加者同士の語らいが拡がるひとときにしたいと思います。



①最新情報掲載先：宗高同窓会福岡支部
GoogleやYahooで「宗高同窓会福岡支部」で検索。⇒ホームページTOP頁掲載



②連絡先：
宮下三士朗（平成27年卒）
TEL 090-9722-3274 (SMも可)
川瀬美里（平成26年卒）
TEL 080-1543-8638 (SMも可)

本稿&支部問合せ先
事務局長：加藤和久（宗高23回卒）
TEL 090-3521-6733 (SMも可)

東京支部

同窓会会報の発刊に際し 東京支部 活動近況をお知らせします

私たち東京支部は、令和2年に端を発した新型コロナウイルスの最中、「校友の根を絶やさない」という共通の思

いで、東京支部だより」を発刊してまいりました。昨年からは、同窓会会報誌に「便り」を同封いただけることになつたことから、関東圏在住の会員のみならず東日本の支部未入会の同窓生へも情報提供の場が広がることになりました。

その結果、世代や地域を超えた会員の掘り起しが図られ、さらには関東圏の大学に進学してきた学生にもインパクトとなり、支部会員の増加と若返りという二重の効果をもたらしています。

そうしたなか、昨年10月には東天紅上野本店において第39回の東京支部総会懇親会が3年ぶりに開催されました。出席者は例年の約半数（85名）でしたが、同級生、諸先輩、後輩たちの懐かしい顔・顔・顔で、会の始まりと同時に同郷への熱い思いからか笑顔と歓声が溢れた素晴らしい場となりました。ただ、開催の是非については当時の環境を鑑み役員会でギリギリまで議論を重ね、会場のコロナ対策を確認

したうえでの決定でした。

今年の春には、関東圏への新学生の歓迎会も行いました。新たな生活をスタートさせたばかりの近況報告や

活躍中の先輩の奮闘ぶりなどの話題で盛り上がり、同窓の仲間意識が深まる機会となりました。



なお、本稿記載のイベント等の詳細は、東京支部ホームページをご覧いただければ幸甚です。（東京支部役員一同）

関西支部

関西支部の活動状況

関西支部は、2019年10月26日（土）ホテル阪急インターナショナルで

第34回総会・懇親会を開催して以来、故郷の物産品の展示即売会「宗像物産展」など、盛大な会になることを期して準備いたしております。

同窓会は卒業生同士の親睦を深める場であるとともに、母校への感謝、後輩たちへの支援を表す機会でもあります。素晴らしい伝統に育まれた宗像高校同窓会の灯を会員一人ひとりの力でさらに輝かせていきましょう！

第2回目の幹事会を従来の「大淀コミュニケーションセンター」で開催しました。

関西支部の課題点は、昭和47年卒以降で平成3年卒20名の会員数以外、1学年で平均3名しか会員数居らず、総会参加者も60才台以下では平成3年卒以外略ゼロに近く、平成29年総会の60名をピークに42名迄減少しております。

この課題を解消すべく、幹事役皆で協力し、まずは学年幹事の増員を図り、同窓会の活性化、総会参加者の増

員を図ることにしました。

今年の同窓会は、次の通り4年振りに総会開催しますので、是非多数のご参加を心からお待ちしております。

令和5年度 関西支部・総会・懇親会開催(予定)

日時：令和5年10月21日(土) 12時頃開宴予定期場所：「新大阪ワシントンホテルプラザ」
〒532-0011 大阪市淀川区西中島5-5-15
TEL 06-6303-8111
(JR新大阪駅から約5分の便利な場所です。)

支部長 川端 正(文責)
TEL 090-8533-0366
mail : tadashi-kawabata@par.odn.ne.jp



1月28日開催役員・学年幹事合同幹事会(於:新大阪ワシントンホテル)

皆様の後押しがなければ出来ず、北九州支部は北九州市・遠賀郡・鞍手郡・宮若市等のエリアに約900名という多くの同窓生が在住され、返信用のはがきの回収に時間を要し、期限が過ぎても調整が難しく、ようやく46名の参加者で実施することができました。

支部長挨拶の中では、今日に至るまでの本音と苦労話に終始してしまいましたが、同窓会を実施するには一人の力ではなく、仲間・同窓生の力が必要であることは当然のことく、今回は幹事をしていただいた代表の皆様方の結束による力が大きく、何度も打ち合わせを行つて実現することができたことはとても有意義で、とても自信になりました。



支部長挨拶



来賓挨拶



北九州支部

チャレンジ同窓会 ～コロナ禍から学ぶ～

コロナ禍における同窓会北九州支部総会と懇親会を開催するのは、とても勇気のいる決断でした。

令和4年11月5日(土)午前11時より「ぶどうの樹野乃庵」において、本部より江口同窓会会长をはじめ8名の役員の皆様のご参加をいただき、会を盛り上げていただきました。

皆様の後押しがなければ出来ず、北九州支部は北九州市・遠賀郡・鞍手郡・宮若市等のエリアに約900名という多くの同窓生が在住され、返信用のはがきの回収に時間を要し、期限が過ぎても調整が難しく、ようやく46名の参加者で実施することができました。

支部長挨拶の中では、今日に至るまでも実施することができました。

の取扱です。有り難いことです。いろいろと失敗しながらの同窓会をなんとか成功へと導くことができ、関係者の方々が、益々発展することをお誓いますとともに、「より良い同窓会の在り方」を模索していきたいと考えております。今後ともよろしくお願ひ申し上げます。

令和4年度は、3年ぶりに対面での支部総会を開催することができました。

11月9日に開催した総会では、令和3年度決算及び監査報告、令和4年度予算案、役員の改選を審議し、いずれの議案も可決されました。

新規加入職員のあいさつを終え無事支部総会を終えました。支部総会終了後、役員、来賓及び加入3年未満の職員で懇親会を開催しました。

コロナ禍で少人数での懇親会の開催となりました。早く、全員での活動を再開できることを期待しています。

宗像市役所支部

今年の同窓会は、次の通り4年振りに総会開催しますので、是非多数のご参加を心からお待ちしております。

の収穫です。有り難いことです。いろいろと失敗しながらの同窓会をなんとか成功へと導くことができ、関係者の方々が、益々発展することをお誓いますとともに、「より良い同窓会の在り方」を模索していきたいと考えております。今後ともよろしくお願ひ申し上げます。

 終身会費・年会費納入者一欄 

令和5年3月31日現在分を掲載 ・終身会費：10,000円 ・年会費：1,000円（年会費として納入するときは10年間納入）



個人情報保護のため、PDFではご協力いただいたみなさまの
お名前を非表示といたします。



個人情報保護のため、PDFではご協力いただいたみなさまの
お名前を非表示としています。



令和5年度 宗像高校同窓会 総会



とき

令和5年7月23日(日)
総会 11:00～ 懇親会 12:00～

会場

宗像ユリックスイベントホール

当番幹事：宗高39回・49回

送迎について

当日、東郷駅↔ユリックス間
シャトルバスを運行します。

運行時間

10:00～12:00
14:30～15:00

●お食事券の販売(1,000円) ※当日券あります

※お弁当にお茶とアルコールが付いています。会場で食べられても良いですし、お持ち帰りもできます。

←瀬口藍子さん(宗像高校2年)が、同窓会総会のポスターを作成させていただきました。

東京支部	日 時：令和5年11月11日(土) 12:00～15:30 場 所：東天紅 上野本店 (東京都台東区池之端1丁目4-1)
関西支部	日 時：令和5年10月21日(土) 12:00～開宴予定 場 所：新大阪ワシントンホテルプラザ (大阪市淀川区西中島5-5-15) 問合せ先：支部長 川端正 Tel.0798-26-3828 (090-8533-0366)
福岡支部	日 時：令和5年11月12日(日) 12:00～ 場 所：八仙閣 本店 (福岡市博多区博多駅東2-7-27) 問合せ先：事務局長 加藤 和久 Tel.090-3521-6733

北九州支部	日 時：令和5年11月18日(土) 11:00～ 場 所：ぶどうの樹 岡垣本店 (今後の状況により変更の可能性あり) (遠賀郡岡垣町手野183) 問合せ先：支部長 小川 和明 Tel.090-6638-9641
-------	--

宗像市役所支部 現在、総会日時については検討中です。

※各支部同窓会の総会に参加してみようと思われる方は、どの地域からでもご参加いただけます。ぜひ、事務局までお問い合わせください。多くの方々のご参加をお待ちしています。

※開催状況等については同窓会ホームページにて随時お知らせいたします。

奨学金事業について

一般財団法人 福岡県立宗像高等学校後援会
代表理事 川島 照亮

本後援会は、昭和6年、当時の旧制中学校の後援を目的として周辺町村長を中心とする地域の有志により設立された現文部科学省認可の一般財団法人です。当初は、旧制中学校発展に資するため、土地の取得や、職員住宅の確保等を主な事業としていました。その後、学校諸施設に対する援助等を主な事業としてきましたが、平成15年度からは新たに奨学事業を発足し、令和4年度には、計10名に総額120万円の奨学生を給付しております。奨学生の皆さんには、経済的困難な状況に負うことなく勉学を続けることができ、自己の

目標達成に向けて頑張ることができました。

なお、令和4年度は、各方面から129万円余のご寄付をいただいております。ここにご寄付をいただいた方のご氏名を掲載させて頂き、本紙面をお借りして改めてお礼に代えさせていただきます。本財団法人は、今後とも在学生の奨学支援に力を注いで参る所存ですのでご支援の程よろしくお願い申し上げます。

《事務局》宗像高等学校事務長 酒井 信行

Tel.811-3436 福岡県宗像市東郷6丁目7-1 TEL 0940-36-2019

奨学生ありがとうございました。

《令和5年3月までに
ご寄付頂いた方》

- 昭和27年卒 川島 照亮 様
- 昭和36年卒 竹井 淳 様
- 昭和41年卒 中野 孝一 様
- 昭和42年卒 江口 友弘 様
- 昭和43年卒 東京支部副支部長 古瀬 保子 様
- 昭和52年卒 宗岡 伸江 様

- 宗像高校同窓会 東京支部 様
- 宗像高校同窓会 関西支部 様
- 宗像高校同窓会 福岡支部 様
- 宗像高校同窓会 第28回ゴルフ大会参加者一同 様
- 宗像高校同窓会 様
- 匿名希望

第29回宗高同窓会ゴルフ大会のご案内

やっと収束、平穏な日常へ!! 元気に親しい仲間と全開ショット!

やっと戻った平穏な日常は、私たちにそのありがたさを改めて実感させてくれました。 同窓生のみなさん【元気に!ハツラツと!】人生をエンジョイしましょう。

さて、酷暑の8月恒例の第29回大会を下記のとおり開催し

■日 時：令和5年8月26日(土)

■会 場：福岡国際カントリークラブ

■参加費：3,000円(内1,000円相当は奨学生に寄付し在校生の支援に充てます)

■申込締切：令和5年7月24日(月)まで(厳守・先着200人で締め切り)

■問合せ先：宗像高校同窓会事務局 Tel.0940-36-4422 (平日10:00～16:00)

宗高同窓会ゴルフ大会実行委員長

梶谷 明彦

ます。同窓生のみなさん積極的に参加いただき親しい仲間と全開ショットを楽しみましょう。併せて他の同窓生への声かけもぜひお願いします。また宗高50回生以降のみなさんの参加は大歓迎です。気軽に参加してください。



今年も豪華景品を用意いたします

前回の優勝者



中山コース
七又コース
石松 和雄さん
(昭和35年卒)
毛利 雅彦さん
(昭和56年卒)

宗像高校同窓会
ホームページ(公式)

<http://www.munakou-dousoukai.jp/>

住所変更等の連絡は、ホームページから出来ます。同窓会の最新情報を掲載しておりますので、ぜひご覧ください。

